

タカラ 洗面化粧台

取扱説明書
設置説明書

保証書（お客様へ）
（設置される方へ）



もくじ

取扱説明書

ページ

1. 使用上のご注意……………2～3
2. 各部の名称……………4
3. 仕様……………4
4. 使用方法……………5
5. 調整のしかた……………5
6. お手入れのしかた……………6
7. 「故障かな？」と思ったら…6～7
8. アフターサービス……………7

設置説明書

1. 設置をされる方へのお願い……………8
2. 組立配管図……………8～9
3. 設置上のご注意……………10～11
4. 設置手順……………11～15
5. 点検及び仕上げ……………15
6. お願い事項……………15

保証書 ……………16

お客様へ このたびは、タカラ洗面化粧台をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

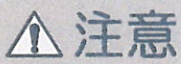
設置される方へ 設置後は、この説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失しないよう納めておいてください。

取扱説明書 (お客様へ)

1. 使用上のご注意

必ずお守りください (安全上のご注意)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- 組み込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書及び本体に表示されている事項をお守りください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



禁止

このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



厳守

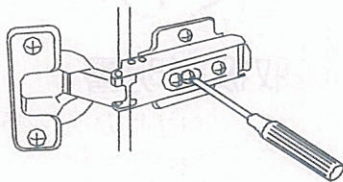
このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

注意

- 扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締めなおしてください。



厳守



- 扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。

- 扉や取っ手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください。



禁止

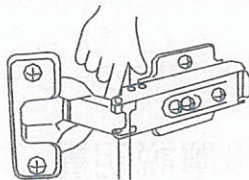


- 扉や取っ手がはずれてケガをするおそれがあります。

- 扉開閉時に丁番にさわらないでください。



禁止



- 丁番に指をはさんでケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

- 固形または粉末の塩素系洗浄剤、漂白剤は使ったり近づけたりしないでください。



禁止

- 水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食、劣化の原因になります。保管の場所や方法に注意してください。その他の洗浄剤、漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

- 組み込まれる機器、水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項をお守りください。



厳守

- 使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

- 部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかに修理を依頼してください。小さな部品の場合も、同様に修理を依頼してください。



厳守

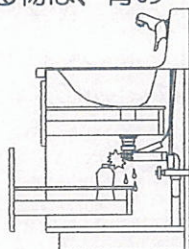
- そのまま放置すると思わぬ事故(ケガや誤飲)がおこる可能性があります。

- スライド扉、引出に収納する物は、背の高さに注意してください。



厳守

- 収納物が排水器具やボウルと接触し、水漏れ破損などの原因になります。



- スライド扉、引出を開閉する時は、取っ手を持ち、横方向に力をかけないでください。



厳守

- スライド扉、引出の変形やレールが脱輪するおそれがあります。

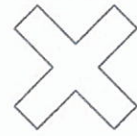
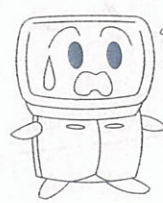
快適にご使用いただくためにお守りください。

・カウンターやボウルの上に乗らないでください。



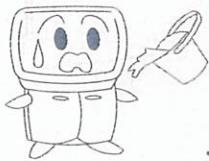
・すべて落ちたり、キャビネットが転倒してケガをするおそれがあります。

・強い酸性やアルカリ性の薬品やシンナー等の溶剤をボウルに流さないでください。



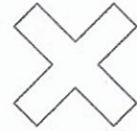
・ボウル表面が変色したり、排水パイプが損傷して水漏れ事故が発生するおそれがあります。

・キャビネットに湯水をかけないでください。かかったらすぐにふき取ってください。



・変形や変質のおそれがあります。

・キャビネットの近くにストーブ等を近づけないでください。



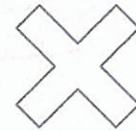
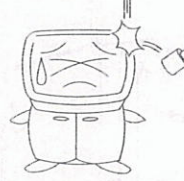
・ソリや変質の原因になります。

・シャワーホースを無理に引っばったり曲げたりしないでください。



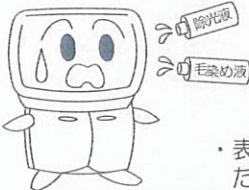
・ホースを破損する原因になります。

・カウンター、ボウル、キャビネットに硬い物、鋭利な物を当てたり落としたりしないでください。



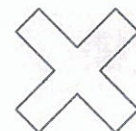
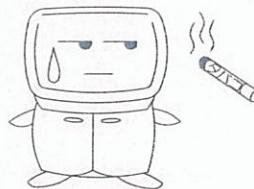
・キズ、カケ等が発生するおそれがあります。

・化粧品（マニキュア除光液、毛染め液、ジェル系クレンジング剤など）をキャビネットなどにこぼさないでください。こぼしたらすぐにふき取ってください。



・表面の光沢を損ねたり、溶かしたりするおそれがあります。

・カウンターやボウルの上に火のついたタバコをおかないでください。

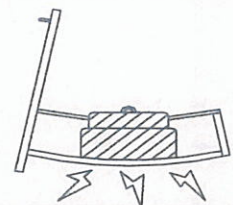


・コゲ跡がつくおそれがあります。

・スライド扉、引出内部には過度に重い物を収納しないでください。

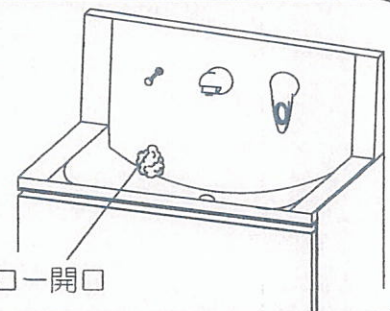
・スライド扉、引出がこわれる原因になります。収納物の重量は下表を参考にしてください。

| 部位 | スライド扉(上段) | スライド扉(下段) | 引出 |
|--------|-----------|-----------|-----|
| 最大収納重量 | 5kg | 10kg | 5kg |



・洗剤の泡立ちや泡切れの違いによっては、泡がスムーズに排出されずに、その一部がオーバーフロー開口まで上がり、出てくる場合があります。

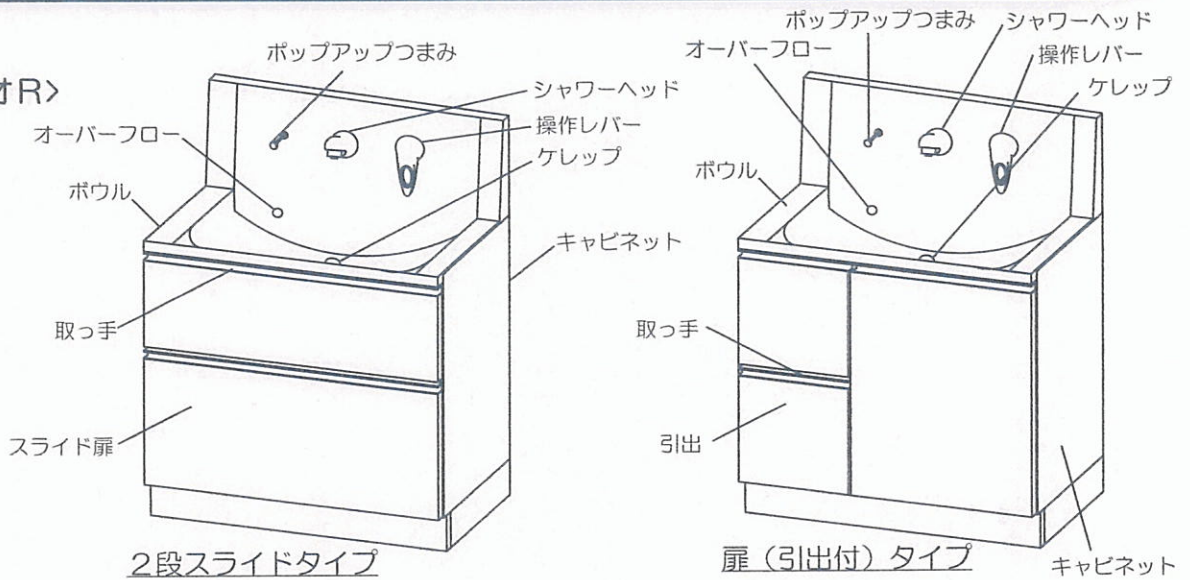
洗面化粧台の異常ではありませんので、泡を水で流してそのままお使い下さい。



オーバーフロー開口

2. 各部の名称

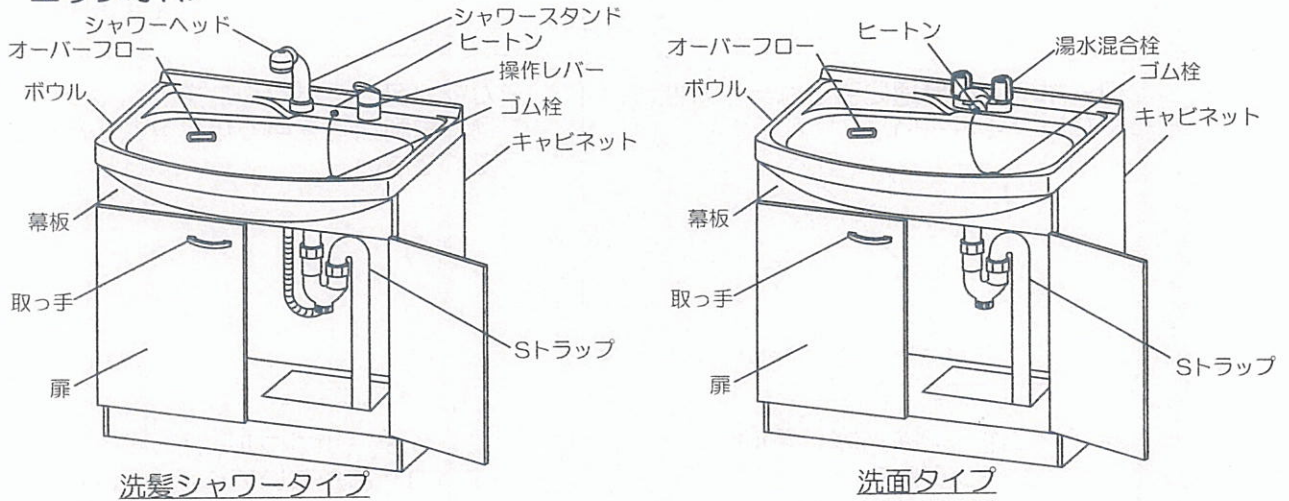
<サニティ・エリシオR>



2段スライドタイプ

扉(引出付)タイプ

<ウィット・エリシオR>



洗髪シャワータイプ

洗面タイプ

3. 仕様

| 対象機種 | サニティ | ウィット |
|--------------------------------|--|--|
| 製品寸法 ()はカウンター 高さ80cmの場合 | 間口900mm×奥行600mm×高さ979(1029)mm 間口750mm×奥行600mm×高さ979(1029)mm | 間口750mm×奥行600mm×高さ770mm 間口600mm×奥行550mm×高さ770mm |
| ボウル容量 | 14L | 間口75cm : 21L 間口60cm : 12L |
| ボウル | 人造大理石 | 鋼板ホーロー |
| 排水金具 | ヘアキャッチャー付ポップアップ式排水栓 | ヘアキャッチャー付ゴム栓式排水栓 |
| 排水トラップ | ストラップ | ストラップ |
| キャビネット・扉 | 木製 | 木製 |

| 対象機種 | エリシオR | |
|----------|--|---|
| 製品寸法 | 間口900mm×奥行600mm×高さ979mm 間口750mm×奥行600mm×高さ979mm | 間口750mm×奥行600mm×高さ770mm 間口750mm×奥行500mm×高さ770mm 間口600mm×奥行550mm×高さ770mm |
| ボウル容量 | 14L | 間口75cm (奥行60cm) : 21L 間口75cm (奥行50cm) : 11L 間口60cm : 12L |
| ボウル | 人造大理石 | 鋼板ホーロー |
| 排水金具 | ヘアキャッチャー付ポップアップ式排水栓 | ヘアキャッチャー付ゴム栓式排水栓 |
| 排水トラップ | ストラップ | ストラップ |
| キャビネット・扉 | 木製 | 木製 |

4. 使用方法

水栓の使いかた

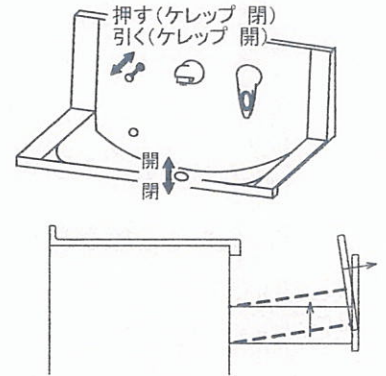
- ・水栓の取扱説明書にしたがってご使用ください。

水栓の凍結予防のしかた

- ・凍結のおそれのある場合、水栓の取扱説明書にしたがって水抜き作業を行い、水栓の凍結を予防してください。（寒冷地仕様の場合）

ポップアップ式排水栓の使いかた

- ・ボウルに水をためる。
ポップアップつまみを引いてください。ケレップが閉じます。
- ・ボウルの水を流す。
ポップアップつまみを押してください。ケレップが開きます。



スライド扉・引出のはずしかた

- ・スライド扉、引出をいっばいに引き出した後、上に持ち上げてください。

5. 調整のしかた

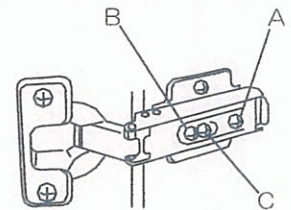
扉の調整のしかた

扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、下記の要領にしたがって締め直しまたは調整を行ってください。

○丁番の調整のしかた

- ・ガタつきの修正
Aのネジをしっかりと締め込んでください。
- ・前後方向の調整
Aのネジを緩めることにより扉が前後に動きます。
- ・左右方向（段違い）の調整
Bのネジの締め込み代で調整してください。
- ・上下方向の調整
Cのネジを緩めることにより扉が上下に動きます。

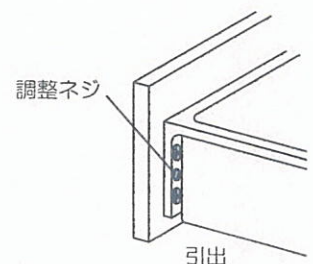
ご注意：調整終了後、緩めたネジを締め直してください。



引出の調整のしかた

引出表板裏面の樹脂引出部に露出しているネジを緩めると、引出表板が調整可能になります。

ご注意：調整終了後、緩めたネジを締め直してください。

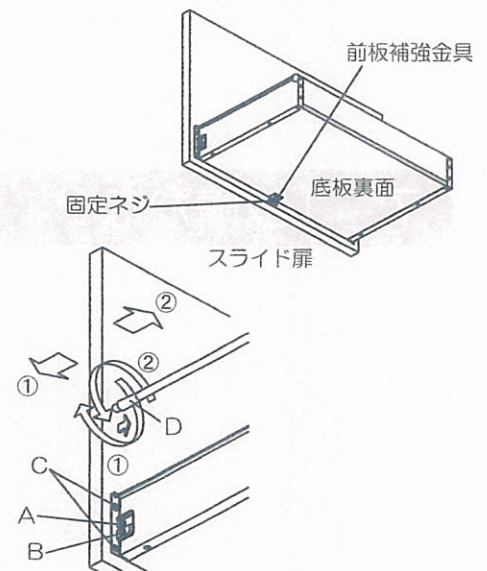


スライド扉の調整のしかた

※2段スライド扉（下段）の場合は、底板裏面より扉を固定しています。
扉の上下・左右を調整する場合は、ネジを緩めてください。



- ・前後方向（角度）の調整
左右のDのキャップを回して扉の角度調整を行なってください。
- ・上下方向の調整
Aのネジを緩めた後、Bのネジを回して上下を調整してください。
- ・扉の左右方向（段違い）の調整
Cのネジを緩めることにより扉が左右に動きます。

ご注意：調整終了後、緩めたネジを締め直してください。



6. お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。
なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

| 使用してよいもの | 使用すると損傷を与えるもの |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ やわらかい布 ・ スポンジ ・ 中性洗剤  | <ul style="list-style-type: none"> ・ タワシ・金属タワシ・クレンザー ・ 研磨剤入りナイロントワシ・磨き粉 ・ ベンジン・アセトン・シンナー・アルコール ・ 塩酸・トイレ用洗剤・漂白剤 ・ 有機溶剤入りの洗剤・殺菌消毒剤  |

カウンター、キャビネット、扉・引出のお手入れ

- ・ 水を含ませた布またはスポンジでふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落としてください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。
- ・ カウンターの補修方法
カウンター表面にキズがついた場合は、下記方法により補修できます。
 1. すりキズの場合
クレンザーや目の細かいサンドペーパー（＃400程度）で傷がなくなるまでみがいた後、ナイロンたわしで仕上げてください。
 2. 深いキズの場合
目の粗いサンドペーパー（＃240程度）でみがいた後、すりキズの場合と同じ手順で仕上げてください。

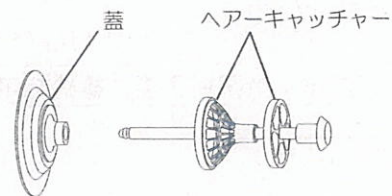
水栓のお手入れ

- ・ 水栓の取扱説明書にしたがってお手入れしてください。

ヘアキャッチャーのお手入れ

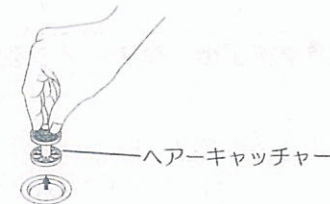
〈サニティ・エシリオR（人造大理石タイプ）の場合〉

- ・ 蓋部分を引っ張るとはずれます。蓋をはずしてヘアキャッチャーを引き抜き清掃してください。清掃後は、ヘアキャッチャーを元のように差し込み、蓋を取り付けてください。



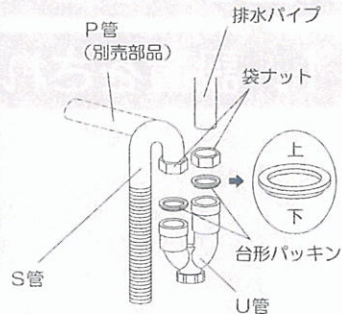
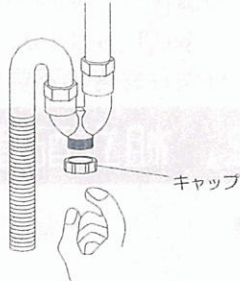
〈ウィット・エリシオR（ホーローボウルタイプ）の場合〉

- ・ ヘアキャッチャーを引き抜き清掃してください。



7. 「故障かな？」と思ったら

| 現象 | 確認事項 | 処置 |
|-----------------------|--------------------------|-----------------------------------|
| 水栓からの吐水量が少ない（出ない）。 | 止水栓が閉じられていませんか。 | 止水栓を開いてください。 |
| | 水栓に異常はないですか。 | 水栓の取扱説明書で確認して、その箇所の点検修理を依頼してください。 |
| 水栓から高温・低温の一方しか湯水が出ない。 | 止水栓が閉じられていませんか。 | 止水栓を開いてください。 |
| | 給水、給湯源（給湯器）は正常に作動していますか。 | 異常があれば、その箇所の点検修理を依頼してください。 |

| 現象 | 確認事項 | 処置 |
|-----------------|---------------------------------------|---|
| 排水に時間がかかりすぎる。 | Sトラップの中に何か詰まっていますか。 | <p>SトラップのU管をはずして、つまったものを取り除いてください。トラップ内には水が溜まっていますので、U管をはずす際はバケツ等で受けてください。</p>  |
| | 排水口のヘアキャッチャー部分にゴミや髪の毛がたまっていますか。 | <p>Sトラップのキャップをはずし、つまったものを取り除いてください。トラップ内には水が溜まっていますので、キャップをはずす際はバケツ等で受けてください。</p>  |
| | 排水口のヘアキャッチャー部分にゴミや髪の毛がたまっていますか。 | <p>ヘアキャッチャー部をはずし、たまったゴミや髪の毛を取り除いてください。(P6参照)</p> |
| 扉が傾いたりガタついたりする。 | <p>丁番の固定ネジがゆるんだり、丁番が変形したりしていませんか。</p> | <p>ネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。それでも直らない場合や丁番が変形している場合は、点検修理を依頼してください。</p> |

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときはお買い求めの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

8. アフターサービス

タカラ洗面化粧台のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申し付けください。また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

 0120-557-910 受付時間 9:00~18:00 (土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

アフターサービスのお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- | | |
|---------|---------------------------|
| (1) 製品名 | (3) 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく) |
| (2) 機種名 | (4) ご住所・ご氏名・電話番号・道順 |

●修理料金のしくみ

| | |
|------------------------------|------------------------|
| 修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。 | |
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。 |

設置説明書 (設置される方へ)

1. 設置をされる方へのお願い

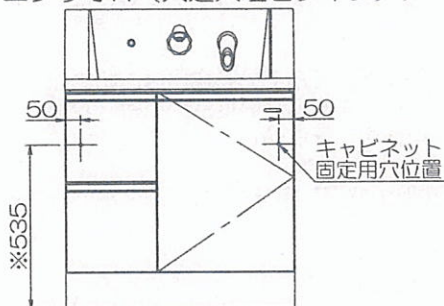
この説明書は、設置上のご注意と手順を記載しています。設置前に必ずお読みの上、正しく設置していただくようお願いいたします。

- ・給排水工事は、必ず水道局指定工事店に依頼してください。
- ・本商品の設置が終了しましても、他の作業が残っている場合は万が一の場合にそなえ、商品に布などをかぶせて保護してください。
- ・組込まれる機器・器具などについては、それぞれの設置説明書にしたがって正しい設置を行なってください。
- ・設置後は、水栓取扱説明書とこの説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない時は、わかりやすい場所に紛失しないように納めてください。
- ・梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いいたします。

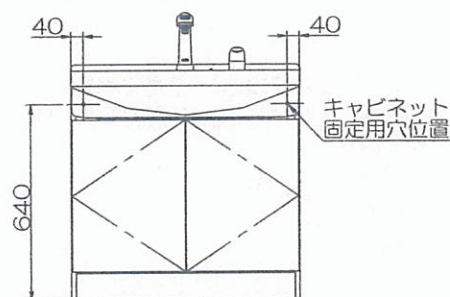
2. 組立配管図

- キャビネット壁面固定位置 注) 図はカウンター高さ75cmの場合の寸法です。
カウンター高さ80cmの場合、※印の寸法は+50mmとなります。

<サニティ・エシリオR (人造大理石タイプ) >

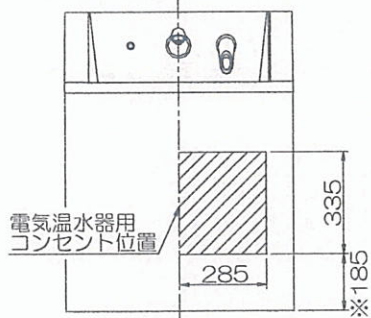


<ウィット・エリシオR (ホーローボウルタイプ) >

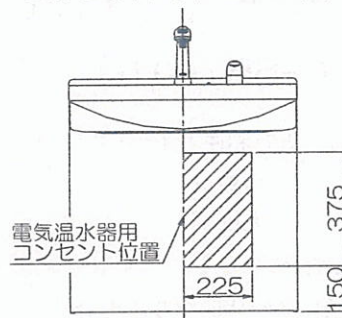


- コンセント位置 注) 図はカウンター高さ75cmの場合の寸法です。
カウンター高さ80cmの場合、※印の寸法は+50mmとなります。

<サニティ>

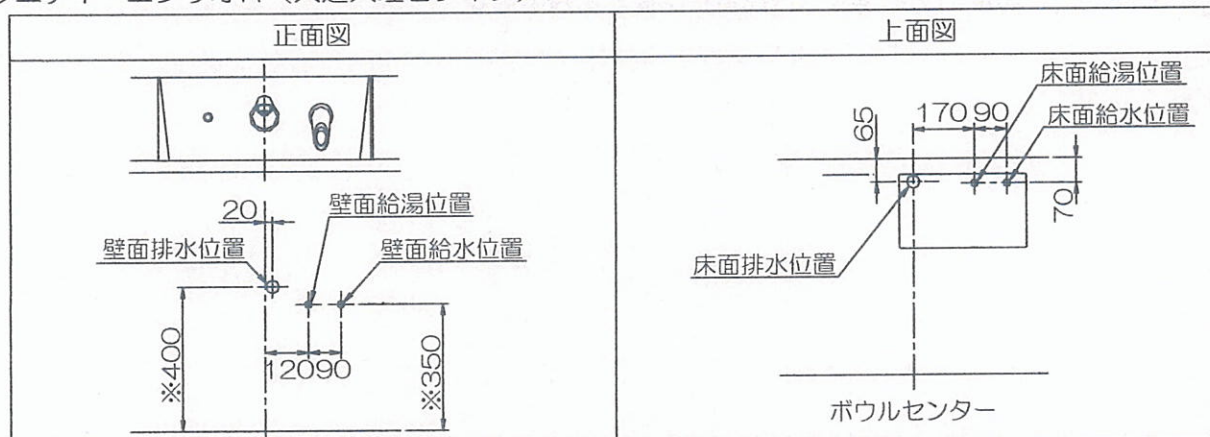


<ウィット・エリシオR (ホーローボウルタイプ) >



- 給排水位置 注) 図はカウンター高さ75cmの場合の寸法です。
カウンター高さ80cmの場合、※印の寸法は+50mmとなります。

<サニティ・エシリオR (人造大理石タイプ) >



<ウィット・エリシオR (ホーローボウルタイプ) >

※エリシオRの場合は [] 内の寸法になります。

| 間口 | 水栓 | 正面図 | 上面図 |
|------|------------------|---|--|
| 75cm | 洗髪シャワータイプ | <p>壁面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要)</p> <p>壁面給水位置</p> <p>壁面排水位置 (電気温水器設置の場合は不可)</p> | <p>床面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要)</p> <p>床面給水位置</p> <p>床面排水位置</p> <p>ボウルセンター</p> |
| | 洗面タイプ (奥行き 60cm) | <p>壁面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要) (単水栓の場合は不要)</p> <p>壁面給水位置</p> <p>壁面排水位置 (電気温水器設置の場合は不可)</p> | <p>床面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要) (単水栓の場合は不要)</p> <p>床面給水位置</p> <p>床面排水位置</p> <p>ボウルセンター</p> |
| | 洗面タイプ (奥行き 50cm) | <p>壁面給湯位置</p> <p>壁面給水位置</p> <p>壁面排水位置</p> | <p>床面給湯位置</p> <p>床面給水位置</p> <p>床面排水位置</p> <p>ボウルセンター</p> |
| 60cm | 洗髪シャワータイプ | <p>壁面排水位置 (電気温水器設置の場合は不可)</p> <p>壁面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要)</p> <p>壁面給水位置</p> | <p>床面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不可)</p> <p>床面給水位置</p> <p>床面排水位置</p> <p>ボウルセンター</p> |
| | 洗面タイプ | <p>壁面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要) (単水栓の場合は不要)</p> <p>壁面給水位置</p> <p>壁面排水位置 (電気温水器設置の場合は不可)</p> | <p>床面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要) (単水栓の場合は不要)</p> <p>床面給水位置</p> <p>床面排水位置</p> <p>ボウルセンター</p> |

3. 設置上のご注意

設置前のご確認

- ・取付用棧木が、壁面の所定位置に設置されていることを確認してください。
(キャビネット壁面固定位置図参照)
- ・屋内側の給排水管が所定の位置に設置されているか確認してください。(給排水位置図参照)

必ずお守りください(安全上のご注意)

- ・設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- ・表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- ・お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



禁止

このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



厳守

このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

- ・設置完了後、各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

注意

- ・キャビネットの壁への固定は、壁の構造を確認して設置手順にしたがって正しく行ってください。



厳守

- ・固定方法を誤ると使用中にキャビネットが転倒したり、位置がずれて給排水管から水漏れするおそれがあります。

- ・設置完了後は、扉の傾き、ガタつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。



厳守

- ・扉の取付けに異常があると、使用中に扉が落下してケガをするおそれがあります。

- ・排水パイプの接続は、設置手順にしたがって正しく行ってください。



厳守

- ・接続に不備があった場合、使用中に水漏れが発生し、キャビネットの中や床を汚すおそれがあります。

- ・排水パイプはU字型に曲げたり、折り曲げて取付けしないでください。



禁止

- ・使用中に排水パイプがつまり、ボウルから水があふれて床を汚すおそれがあります。

- ・排水パイプと排水管との接続は、設置手順にしたがってスキマのないように正しく行ってください。



厳守

- ・接続部にスキマがあると、不快な臭いやカビの発生原因になることがあります。

- ・組込まれる水栓などについては、それぞれの設置説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



厳守

- ・設置を誤ると思わぬ事故や故障の原因になります。

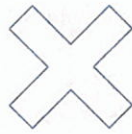
快適にご使用いただくためにお守りください。

- ・工具類等をキャビネットに落としたり当てたりしないでください。



- ・キズがついたり欠けたりするおそれがあります。

- ・浴室等湿気の多い場所への設置は避けてください。



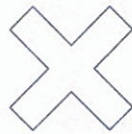
- ・製品は早く傷むおそれがあります。

- ・直射日光や殺菌灯が当たる場所、高温になる場所への設置は避けてください。



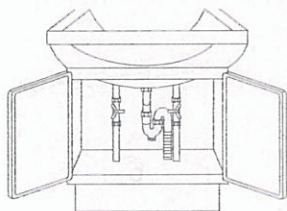
- ・プラスチック部品や塗装部品が変色するおそれがあります

- ・設置する時にカウンターやボウルに載らないでください。



- ・キズがつくおそれがあります。

- ・水栓の水量調整及び器具の点検を容易にするため、必ず止水栓をご使用ください。



4. 設置手順

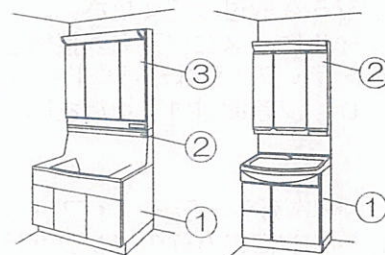
〈洗面化粧台の設置順序〉

洗面化粧台の設置は下記の順序にしたがってください。

- ハイバックカウンター（人大カウンター）の場合
①洗面下台 → (②スライドトレイ) → ③ミラーキャビネット
- ホーローボウルの場合
①洗面下台 → ②ミラーキャビネット

※スライドトレイはオプションです。

※ミラーキャビネット・スライドトレイの設置は、それぞれに付属している設置説明書にしたがってください。



下記の手順にしたがって設置作業を進めてください。

※印はオプション部材の設置です。

(1) 付属部品の確認 ⇨ (2) 水栓の取付 ⇨ (3) 排水部品の取付 ⇨ (4) キャビネットの設置 ⇨

(5) 給排水管用穴の加工 ⇨ ※ (6) 電気温水器の設置 ⇨ (7) 給排水管の接続 ⇨ (8) コーキング処理

⇨ (9) 扉・スライド扉の調整及び固定

(1) 付属部品の確認

- ・付属部品が揃っているか確認してください。
- ・本書に記載以外の商品については、それぞれに付属している設置説明書に基づいて確認してください。

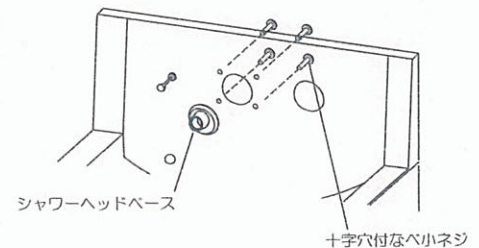
○サニティ・エリシオR(人造大理石タイプ)

| | | |
|--------------------|------------------|----|
| 小物セット | 取扱・設置説明書 | 1部 |
| | トラスタッピンネジ 4.5×60 | 2本 |
| | トラスタッピンネジ 3.5×14 | 6本 |
| | 十字穴付なべ小ネジ M4×12 | 4本 |
| 同梱部品 (サニティの場合) | Sトラップ | 1個 |
| | 排水管アダプター | 1個 |
| | シャワーヘッドベース | 1個 |
| | ポップアップつまみ | 1個 |
| | ケレップ | 1個 |
| | テールピース | 1個 |
| 同梱部品 (エリシオRの場合) | S直管トラップ | 1個 |
| | Y防臭キャップ | 1個 |
| | シャワーヘッドベース | 1個 |
| | ポップアップつまみ | 1個 |
| | テールピース | 1個 |



○ウィット・エリシオR(ホーローボウルタイプ)

| | | |
|--------------------|------------------|----|
| 小物セット | 取扱・設置説明書 | 1部 |
| | トラスタッピンネジ 4.5×60 | 2本 |
| | トラスタッピンネジ 3.5×14 | 6本 |
| 同梱部品 (ウィットの場合) | Sトラップ | 1個 |
| | 排水管アダプター | 1個 |
| 同梱部品 (エリシオRの場合) | S直管トラップ | 1個 |
| | Y防臭キャップ | 1個 |



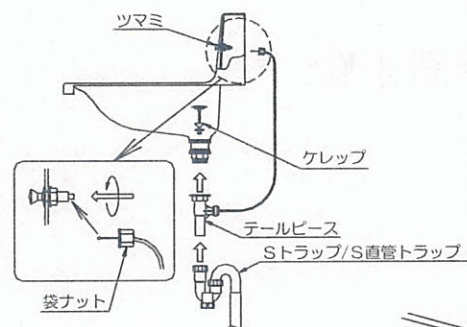
(2) 水栓の取付

- ①<サニティ・エリシオR(人造大理石タイプ)の場合>
シャワーヘッドベースを十字穴付なべ小ネジ4本でカウンターに確実に取付けてください。
- ②水栓付属の説明書にしたがって、水栓を取付けてください。

(3) 排水部品の取付

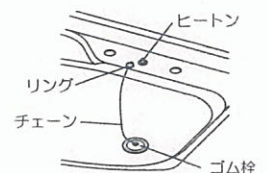
<サニティ・エリシオR(人造大理石タイプ)の場合>

- ①テールピースを取付けてください。
- ②つまみを取付けてください。
- ③テールピースとつまみを接続してください。
- ④Sトラップ、又はS直管トラップを取付けてください。
- ⑤ケレップを取付けてください。



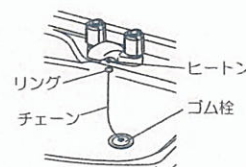
<ウィット(洗髪シャワータイプ)・エリシオR(ホーローボウルタイプ)の場合>

- ①ヒートンにゴム栓のリングを接続してください。
- ②Sトラップ、又はS直管トラップを取付けてください。



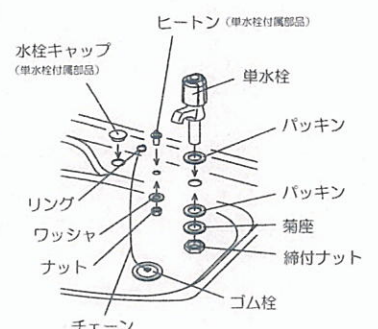
<ウィット(洗面タイプ)・エリシオR(ホーローボウルタイプ)の場合>

- ①水栓のヒートンにゴム栓のリングを接続してください。
- ②Sトラップ、又はS直管トラップを取付けてください。



<ウィット(単水栓タイプ)の場合>

- ①ヒートンにゴム栓のリングを接続してください。
- ②ヒートンをボウルに取付けてください。
- ③水栓キャップにシリコン(クリア)を全周に塗布して、ボウルに取付けてください。
- ④Sトラップを取付けてください。



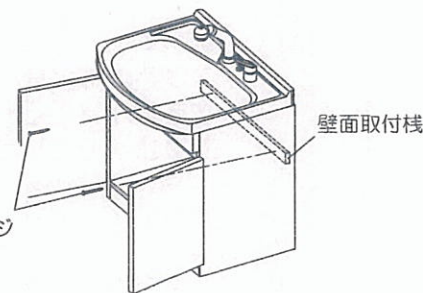
(4) キャビネットの設置

①キャビネットを所定の位置に設置してください。

ご注意：床が水平でない場合、すき間に詰め物をしてガタつきのないように水平に設置してください。

②キャビネット内部より、壁面にネジで固定してください。

トラスタッピンネジ
4.5×60

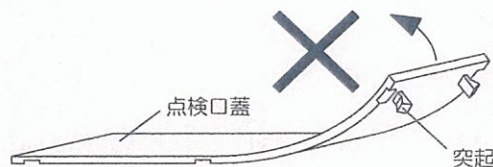


(5) 給排水管用穴の加工

1. 底板点検口蓋の取りはずし

〈樹脂製の点検口蓋の場合〉

・手前側の凹み3箇所を部分を持ち上げ、底板点検口蓋を取りはずしてください。



ご注意：右図のように片側を持って無理にはずさないでください。
突起が折れるおそれがあります。

〈ネジ止めの点検口蓋の場合〉

・底板点検口蓋を止めているネジをはずして、取りはずしてください。

2. 給排水の接続の前作業

・現地の配管位置に合わせて、必要な穴(給水管、給湯管、排水管用)を加工してください。

床より配管されている場合…底板点検口蓋に穴加工

壁より配管されている場合…後板に穴加工

(6) 電気温水器の設置 ※オプション

・電気温水器付属の説明書にしたがって、設置してください。

(7) 給排水管の接続

1. 給水管・給湯管の接続

①底板点検口蓋または後板にあけた穴に、給水管、給湯管を通して、止水栓を給水管、給湯管に接続してください。

②水栓付属の説明書にしたがって、水栓と止水栓を接続してください。

ご注意：・パッキンの取付位置を間違えたり、ねじれた状態で接続しないでください。
水漏れ原因となります。
・金属製のナット類は、十分締め付けてください。
締め付け不足の場合、水漏れの原因となります。

2. 排水管の接続

・作業前に床排水か壁排水かを確認してください。壁排水の場合はP管(別売部品)が必要です。

〈床排水(フレキシブルホースタイプ)の場合〉

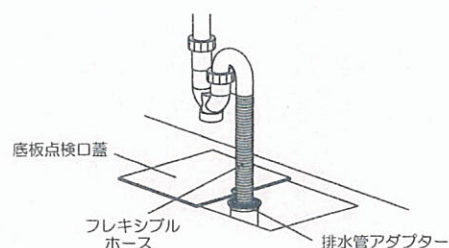
①ストラップのU管と排水パイプを確実に接続してください。

②底板点検口蓋にあけた穴に、ストラップのフレキシブルホースを通してください。

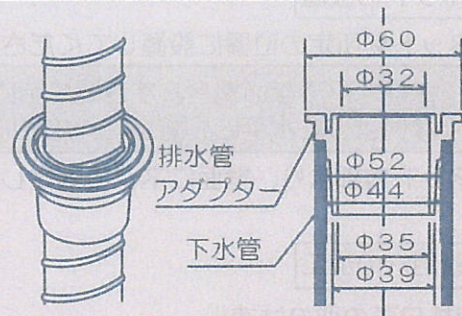
③フレキシブルホースの先端に排水管アダプターを通し、排水管に差し込んでください。

④排水管アダプターと排水管の隙間を完全シールしてください。

⑤底板点検口蓋を底板に取付けてください。

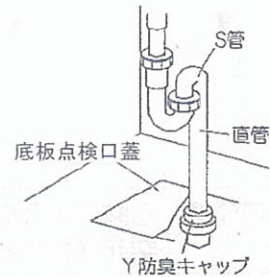


- ご注意：・排水管アダプターは、内径40、44、51の3種類の排水管に接続できます。
すき間ができると臭気や湿気が漏れるおそれがありますので、完全にシールしてください。
- ・U管、P管の袋ナットは、パイプレンチ等を使用して締めすぎないでください。袋ナットが破損するおそれがあります。
 - ・U管接続用の台形パッキンは、向きを逆にしたり、歪んだ状態で締め付けしないでください。水漏れの原因になります。

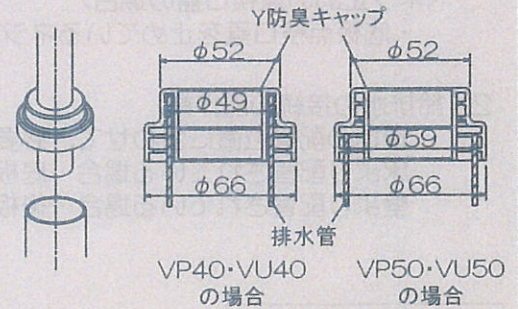


〈床排水（直管タイプ）の場合〉

- ①S直管トラップのU管と排水パイプを確実に接続してください。
- ②底板点検口蓋にあけた穴に、S管直管部を通してください。
- ③S管直管部の先端にY防臭キャップを通し、排水管に接続してください。
- ④S管直管部に通した底板点検口蓋を、底板に取付けてください。

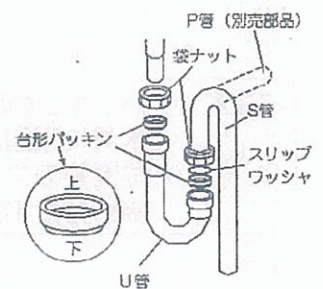
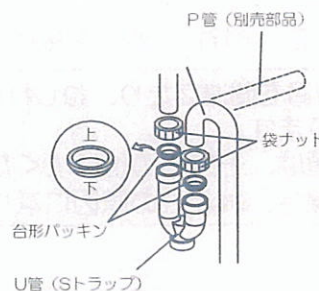
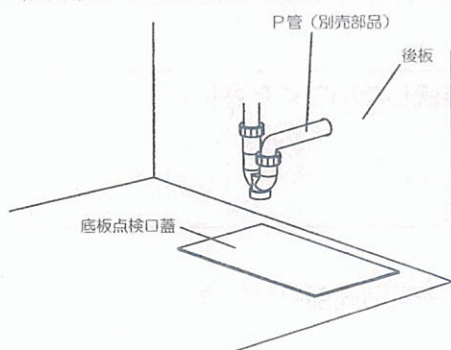


- ご注意：・Y防臭キャップは、VP40、VU40、VP50、VU50の4種類の排水管に接続できます。
- ・Y防臭キャップは、排水管にしっかり差し込んでください。すき間ができると臭気や湿気が漏れるおそれがあります。
 - ・袋ナットは、パイプレンチ等を使用して締めすぎないでください。袋ナットが破損するおそれがあります。
 - ・U管接続用の台形パッキンは、向きを逆にしたり、歪んだ状態で締め付けしないでください。水漏れの原因になります。



〈壁排水の場合〉

- ①後板にあけた穴にP管を通してください。
- ②建物側の排水管にP管を差し込んだ後、P管とストラップのU管を確実に接続してください。
- ③P管と建物側の排水管を水漏れのないように注意して接続してください。
- ④排水管アダプターと排水管の間を完全にシールしてください。
- ⑤底板点検口蓋を底板に取付けてください。



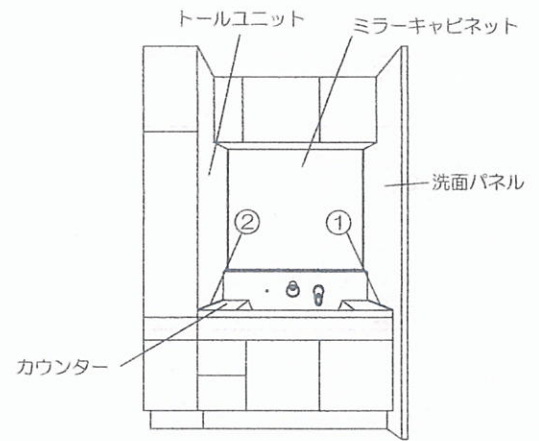
3. 凍結防止

結露防止が必要な場合は、配管に保温材を巻く等の保温処理を施してください。

(8) コーキング処理

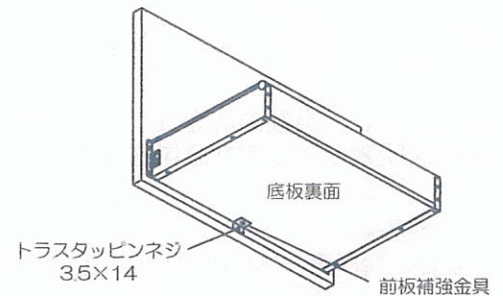
・洗面下台に続いてミラーキャビネット、ウォールキャビネット、トールユニット等の設置が完了しましたら、外観向上および防水処理のため、次の箇所をシリコン剤(白)でコーキング処理を行なってください。

- ①カウンターと洗面パネルの間の目地
- ②カウンターとトールユニットの間の目地



(9) 扉・スライド扉の調整及び固定

- ・扉に段違いや丁番のゆるみによるガタツキがないことを確認してください。
不備がある場合は、「取扱説明書 5. 調整のしかた (P5)」にしたがって調整してください。
- ・スライド扉については、調整終了後、引き出し裏面より前板補強金具を用いて、トラスタッピンネジで固定してください。



5. 点検及び仕上げ

●安全点検

- ・取付部材がしっかり固定されているかを確認してください。
- ・水栓の取扱説明書にしたがって、配管内のゴミや油分を十分に洗い流してください。また、サーモスタット付シャワー水栓の場合は止水栓の上にあるストレーナーの清掃も行ってください。
- ・2段スライドタイプの場合、スライド扉と配管が干渉していないことを確認してください。
- ・配管接続部に水漏れがないことを確認してください。

●仕上げ

- ・設置時に商品が汚れた場合は、水を含ませた柔らかい布で軽くふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。
- ・落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを落としてください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品をいためるおそれがあります。



6. お願い事項

●商品の養生

すべての作業が完了しましたら、カウンターおよびキャビネットを保護養生してください。

●取扱説明書の保管・引渡し

洗面化粧台および組込機器等の取扱説明書・保証書はとりまとめて製品内部に収納し、お引き渡しの際に不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

●梱包材その他の工事部材の処理

梱包資材等の不要部材は法令にしたがって適正な処理をお願いします。

保 証 書

| | | | |
|-------------|---------------|----|---|
| | お名前 | | 様 |
| お 客 様 | 〒 ご住所 | 見本 | |
| | TEL () | | |
| 販 売 店 | | 印 | |
| | TEL () | | |
| お買上日 | 年 | 月 | 日 |

| | |
|------|------------------------------------|
| 品 名 | 洗面ユニット |
| 保証期間 | お買い上げ日から 1 年間 (水栓金具：2年間) |

- ・本保証書は、当社の洗面ユニットで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
- ・取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

<無料修理規定>

1. 取扱い説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店又はP7に記載のフリーダイヤルに出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はP7に記載のフリーダイヤルにご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (1) 一般家庭以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - (2) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (3) 鉄分などによるもらいサビ、及び水滴の放置などによる汚れの付着、損傷
 - (4) メーカーが定める設置説明書に基づかない設置、専門業者以外による移動、分解等に起因する不具合
 - (5) お取付後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (6) 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
 - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気環境に起因する不具合
 - (8) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - (9) 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - (10) 消耗部品の消耗に起因する不具合
 - (11) 異常電圧、指定外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障及び破損
 - (12) 本書の提示がない場合
 - (13) 本書にお客様名、販売店名、お買上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書換えられた場合
 - (14) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又はP7に記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。

タカラスタANDARD株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区嶋野東1丁目2番1号
TEL(06)6962-1531(代)

10154592
2F-1
取設置説BV(7)